

品名	Switch-M24L3X	商品仕様書	401-33240K-SP01
品番	PN33240K		全7 No.1

1. 定格・環境条件

1-1. 定格入力電圧	AC100V、50/60Hz、1.5A
1-2. 消費電力	定常時最大27W、最小17W
1-3. 動作環境	動作温度範囲 0~50℃ 動作湿度範囲 20~80%RH (結露なきこと)
1-4. 保管環境	保管温度範囲 -20~70℃ 保管湿度範囲 10~90%RH (結露なきこと)
1-5. 適合規制	電磁放射 VCCI クラスA
1-6. 耐性	静電気放電 (ESD) : IEC61000-4-2 (10KV) 放射電磁妨害 : IEC61000-4-3 Level2 電氣的ファストトランジェントバースト : IEC61000-4-4 Level2 電氣的サージ : IEC61000-4-5 Level3 (AC Line) 耐伝導ノイズ性 : IEC61000-4-6 Level2 電源周波数イミュニティ : IEC61000-4-8 Level4 瞬停/電圧変動 : IEC61000-4-11

2. 形状

2-1. 形状及び材料・色彩	添付商品仕様図による
2-2. 質量 (重量)	3,400g

3. 機能

3-1. ネットワーク接続	<p>ツイストペアポート: RJ45コネクタ24ポート</p> <p>伝送方式 : IEEE802.3 10BASE-T IEEE802.3u 100BASE-TX</p> <p>伝送速度 : 10/100Mbps 全/半二重</p> <p>適合ケーブル : ツイスト・ペア・ケーブル (EIA/TIA568カテゴリ-5相当以上)</p> <p>最大伝送距離 : 100m</p> <p>オートネゴシエーション機能: 通信速度・全半二重を自動認識 設定により10Mbps、100Mbpsおよび全二重、半二重を固定可能</p> <p>ツイストペアポート: RJ45コネクタ2ポート</p> <p>伝送方式 : IEEE802.3 10BASE-T IEEE802.3u 100BASE-TX IEEE802.3ab 1000BASE-T</p> <p>伝送速度 : 10/100/1000Mbps 全/半二重</p> <p>適合ケーブル : ツイスト・ペア・ケーブル (EIA/TIA568カテゴリ-5E相当以上)</p> <p>最大伝送距離 : 100m</p> <p>オートネゴシエーション機能: 通信速度・全半二重を自動認識 設定により10Mbps、100Mbpsおよび全二重、半二重を固定可能</p> <p>GBIC拡張ポート: 2ポート</p> <p>*上記1000BASE-T対応ツイストペアポートとの選択利用 オプション: 1000BASE-SX GBICモジュール (PN54011) 1000BASE-LX GBICモジュール (PN54013) LX40 GBICモジュール (PN54015)</p>
3-2. ターミナル エミュレータ接続	<p>コンソール・ポート: 9ピンD-subコネクタ 1ポート</p> <p>通信方式: RS-232C (ITU-TS V.24) 準拠</p> <p>エミュレーションモード: VT100</p> <p>通信条件: 9600bps、8bit、ノンパリティ、ストップビット 1</p>
3-3. LED表示	<p>(1) 電源LED (PWR) 緑点灯: 電源ON</p> <p>(2) 自己診断LED (STATUS) 緑点灯: システム正常稼働 橙点灯: システム起動中 橙点滅: システム障害</p>

作成日	平成24年 1月 1日	e-ネットワークソリューション事業本部 ネットワーク商品事業部
改定日		

品名	Switch-M24L3X	商品仕様書	401-33240K-SP01
品番	PN33240K		全7 No.2

	<p>(3) ポートLED</p> <p>LINK/ACT. (ポート1~24)</p> <p>緑点灯: 100Mbpsでリンクが確立</p> <p>橙点灯: 10Mbpsでリンクが確立</p> <p>緑点滅: 100Mbpsでパケット送受信中</p> <p>橙点滅: 10Mbpsでパケット送受信中</p> <p>消灯: 端末未接続</p> <p>FULL/COL. (ポート1~24)</p> <p>緑点灯: 全二重で動作</p> <p>橙点灯: 半二重で動作</p> <p>橙点滅: 半二重でコリジョン発生中</p> <p>消灯: 端末未接続</p> <p>GIGA (ポート25~26)</p> <p>緑点灯: 1Gbpsでリンクが確立</p> <p>消灯: 100Mbps, 10Mbpsでリンクが確立 または端末未接続</p> <p>100 (ポート25~26)</p> <p>緑点灯: 100Mbpsでリンクが確立</p> <p>消灯: 1Gbps, 10Mbpsでリンクが確立 または端末未接続</p> <p>LINK/ACT. (ポート25~26)</p> <p>緑点灯: リンクが確立</p> <p>緑点滅: パケット送受信中</p> <p>消灯: 端末未接続</p>
3-4. カスケード接続	すべてのポートがAuto MDI/MDI-Xに対応 (固定設定可能) 通信条件を固定に設定したポートは、MDI-Xになります。
3-5. 再起動	ソフトウェアから以下の2つのモードでリセット可能 (1) ウォームスタート (2) 工場出荷時に戻るリセット
3-6. エージェント仕様	<p>管理用プロトコル: SNMP V1/V2 (RFC1157)</p> <p>TELNET (RFC854)</p> <p>ソフトウェア・ダウンロード用プロトコル: TFTP (RFC783)</p> <p>装備するMIB: MIB II (RFC1213)</p> <p>SNMPv2-MIB (RFC1907)</p> <p>RMON-MIB (RFC2819)</p> <p>(グループ1, 2, 3, 9)</p> <p>BRIDGE-MIB (RFC1493)</p> <p>P-BRIDGE-MIB (RFC2674)</p> <p>Q-BRIDGE-MIB (RFC2674)</p> <p>IF-MIB (RFC2233)</p> <p>IEEE 802.3ad MIB</p> <p>RSTP-MIB</p> <p>OSPF-MIB (RFC1850)</p> <p>OSPF-Trap MIB (RFC1850)</p> <p>RIPv2 MIB (RFC1724)</p>
3-7. 設定	以下の方法によって管理用パラメータの初期設定が可能 (1) コンソール・ポートに接続された非同期端末からの設定 (2) telnet接続した遠隔端末からの設定
3-8. スイッチの管理	以下の方法によってスイッチの管理が可能 (1) コンソール・ポートに接続された非同期端末からの管理 (2) telnetとTCP/IPネットワーク接続を使用した遠隔端末からの管理 (3) SNMPマネージャによる管理
3-9. その他	TFTP Client (ソフトウェアアップグレード、設定情報の保存・読込)

4. レイヤ2スイッチ機能

4-1. スイッチ機能	<p>スイッチング方式 : ストア アンド フォワード</p> <p>スイッチング容量 : 8.8Gbps</p> <p>パケット転送能力 : 1,488,000pps/ポート (1000Mbps)</p> <p>: 148,800pps/ポート (100Mbps)</p> <p>: 14,880pps/ポート (10Mbps)</p> <p>MACアドレステーブル: 8Kエントリー/ユニット</p> <p>バッファ : 768Kバイト</p> <p>フロー制御 : 半二重時 バックプレッシャー</p> <p>: 全二重時 IEEE802.3x</p> <p>エイジング : 300~600秒 (デフォルト値)</p>
-------------	--

作成日	平成 24年 1月 1日	e ネットワークソリューション事業本部 ネットワーク商品事業部
改定日		

品名	Switch-M24L3X	商品仕様書	401-33240K-SP01
品番	PN33240K		全7 No.3

4-2. スパニングツリー	IEEE802.1d スパニングツリープロトコル準拠 IEEE802.1w ラビッドスパニングツリープロトコル準拠
4-3. VLAN	IEEE802.1q タギングVLANプロトコル準拠 ポートVLAN VLAN登録数 256個 (デフォルトも含む)
4-4. トランッキング	IEEE802.3ad リンクアグリゲーション機能サポート 最大6グループ構成可能 (1グループ最大8ポート)
4-5. ポートミラーリング	対象となるポートのトラフィックを指定したポートにコピーして送信可能 (複数の対象ポート指定が可能)
4-6. マルチキャスト	IGMP Snooping機能サポート
4-7. QoS	IEEE802.1p プライオリティキューイングをサポート (8段階)

5. レイヤ3スイッチ機能

5-1. ルーティングプロトコル	RIP V1、RIP V2、OSPF V2
5-2. IPフォワーディング	最大6.6Mpps
5-3. ルーティングテーブル数	1024 (1K)
5-4. QoS	以下のパラメータで優先制御が可能 (1) Ethernetアドレス (2) IPヘッダのTOSフィールド (3) IPアドレス (Source または Destination) (4) MACアドレス (Source または Destination) (5) TCP/UDPのポート番号
5-5. VRRP	RFC3768
5-6. その他	DHCPリレーエージェント機能

6. Web管理機能

6-1. ファームウェア仕様	
6-1-1. ファームウェアバージョン	Boot Code: Ver.1.0.0.6 以降 Runtime Code: Ver.2.0.0.11 以降
6-1-2. 対応ブラウザ	Internet Explorer 6
6-1-3. 使用言語 及び 使用プロトコル	HTTP 1.1 HTML 4.0 Java RE 1.4
6-1-4. 文字コードセット	Shift_JIS
6-2. 設定機能	
6-2-1. スイッチング設定	<ul style="list-style-type: none"> ・管理情報設定 ・IP設定 ・SNMP設定 ・ポート設定 ・アクセス条件設定 ・ユーザ名/パスワード設定 ・FDB設定及び参照 ・SNTP設定 ・VLAN設定 ・リンクアグリゲーション設定 ・ポートモニタリング設定 ・RSTP (ラビッドスパニングツリー) 設定 ・QoS設定 ・ストームコントロール設定 ・IGMP Snooping設定 ・RIP設定 ・OSPF設定 ・VRRP設定 ・ポートカウンタ設定及び参照 ・ソフトウェアアップグレード設定 ・設定ファイルの保存/読み込み設定 ・再起動設定 ・システムログ ・設定情報の保存

作成日	平成 24年 1月 1日	e-ネットワークソリューション事業本部 ネットワーク商品事業部
改定日		

品名	Switch-M24L3X	商品仕様書	401-33240K-SP01
品番	PN33240K		全7 No.4

6-2-2. メールレポート 設定	<ul style="list-style-type: none"> ・メールサーバの設定 ・送信先アカウント（メールアドレス）の設定（最大3アカウント） ：それぞれにレポートの通知とトラップの通知を選択可能 ・送信元アカウント（メールアドレス）の設定 ・レポート間隔の設定：毎日、毎週、毎月のいずれか ・レポートの内容の設定：ポート情報、トラフィックサマリ、システムログ ・添付ファイルの選択：添付しない、CSV形式、テキスト形式のいずれか ・添付ファイルデータの設定 データ収集間隔：10分毎、30分毎、1時間、3時間、6時間、1日のいずれか ログの内容：帯域使用率（%）、受信フレーム数、ブロードキャスト、マルチキャスト コリジョン回数、エラー総数 ポート選択 ・設定後、テストメールを送信する
6-2-3. 時間設定	・端末からの時刻データの転送による時計合わせ（時刻設定ボタン）
6-3. モニタ機能	
6-3-1. 基本情報	<ul style="list-style-type: none"> ・システム情報の設定：稼働時間（sysUpTime）の表示 詳細情報（sysDescr）の表示 管理者（sysContact）の表示 設置場所（sysLocation）の表示 ホスト名（sysName）の表示

7. コネクタ ピン配置

7-1. ポート1~24	<table border="1"> <thead> <tr> <th>状態</th> <th>ピンNo.</th> <th>1</th> <th>2</th> <th>3</th> <th>6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>MDI-X</td> <td>信号</td> <td>Rx+ Rx-</td> <td>Tx+ Tx-</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>MDI</td> <td>信号</td> <td>Tx+ Tx-</td> <td>Rx+ Rx-</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	状態	ピンNo.	1	2	3	6	MDI-X	信号	Rx+ Rx-	Tx+ Tx-			MDI	信号	Tx+ Tx-	Rx+ Rx-															
状態	ピンNo.	1	2	3	6																											
MDI-X	信号	Rx+ Rx-	Tx+ Tx-																													
MDI	信号	Tx+ Tx-	Rx+ Rx-																													
7-2. ポート25~26	<table border="1"> <thead> <tr> <th>状態</th> <th>ピンNo.</th> <th>1</th> <th>2</th> <th>3</th> <th>6</th> <th>4</th> <th>5</th> <th>7</th> <th>8</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>MDI-X</td> <td>信号</td> <td>BI_DB+</td> <td>BI_DB-</td> <td>BI_DA+</td> <td>BI_DA-</td> <td>BI_DD+</td> <td>BI_DD-</td> <td>BI_DC+</td> <td>BI_DC-</td> </tr> <tr> <td>MDI</td> <td>信号</td> <td>BI_DA+</td> <td>BI_DA-</td> <td>BI_DB+</td> <td>BI_DB-</td> <td>BI_DC+</td> <td>BI_DC-</td> <td>BI_DD+</td> <td>BI_DD-</td> </tr> </tbody> </table>	状態	ピンNo.	1	2	3	6	4	5	7	8	MDI-X	信号	BI_DB+	BI_DB-	BI_DA+	BI_DA-	BI_DD+	BI_DD-	BI_DC+	BI_DC-	MDI	信号	BI_DA+	BI_DA-	BI_DB+	BI_DB-	BI_DC+	BI_DC-	BI_DD+	BI_DD-	
状態	ピンNo.	1	2	3	6	4	5	7	8																							
MDI-X	信号	BI_DB+	BI_DB-	BI_DA+	BI_DA-	BI_DD+	BI_DD-	BI_DC+	BI_DC-																							
MDI	信号	BI_DA+	BI_DA-	BI_DB+	BI_DB-	BI_DC+	BI_DC-	BI_DD+	BI_DD-																							
7-3. コンソール・ポート	<table border="1"> <thead> <tr> <th>ピンNo.</th> <th>信号</th> <th>ピンNo.</th> <th>信号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>NC</td> <td>6</td> <td>NC</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>TD</td> <td>7</td> <td>NC</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>RD</td> <td>8</td> <td>NC</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>NC</td> <td>8</td> <td>NC</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>SG</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	ピンNo.	信号	ピンNo.	信号	1	NC	6	NC	2	TD	7	NC	3	RD	8	NC	4	NC	8	NC	5	SG									
ピンNo.	信号	ピンNo.	信号																													
1	NC	6	NC																													
2	TD	7	NC																													
3	RD	8	NC																													
4	NC	8	NC																													
5	SG																															

作成日	平成 24年 1月 1日	e-ネットワークソリューション事業本部 ネットワーク商品事業部
改定日		

品名	Switch-M24L3X	商品仕様書	401-33240K-SP01
品番	PN33240K		全7 No.6

1 1。安全確保のための使用上の禁止事項

下記の項目を満足されていない場合のトラブルに関しては、責任を負いかねます。
本商品のご使用に際しては、以下の点を遵守ください。

- (1) 交流100V以外では使用しない
火災・感電・故障の原因となります。
- (2) この装置を分解・改造しない
火災・感電・故障の原因となります。
- (3) 雷が発生したときは、この装置や接続ケーブルに触れない
感電の原因となります。
- (4) ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
感電・故障の原因となります。
- (5) 電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、はさみ込んだり、重いものをのせたり、加熱したりしない
電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。
- (6) 開口部やツイストペアポートから内部に金属や燃えやすいものなどの異物を差し込んだり、落とし込んだりしない
火災・感電・故障の原因となります。
- (7) 水のある場所の近く、湿気やほこりの多い場所に設置しない
火災・感電・故障の原因となります。
- (8) 直射日光の当たるところや温度の高いところに設置しない
内部の温度が上がり、火災の原因となります。
- (9) 振動・衝撃の多い場所や不安定な場所に設置しない
落下して、けが・故障の原因となることがあります。
- (10) ツイストペアポートに10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T以外の機器を接続しない
火災・感電・故障の原因となります。
- (11) コンソールポートに本装置が対応する結線仕様以外のコンソールケーブルを接続しない
(結線仕様につきましてはNo.5 10-1。結線仕様をご確認ください)
火災・感電・故障の原因となります。
- (12) GBIC拡張スロットに別売のGBICモジュール(GBIC-1000SX/GBIC-1000LX/GBIC-LX40)以外を実装しない
火災・感電・故障の原因となります。
- (13) この装置を火に入れない
爆発・火災の原因となります。
- (14) 付属の電源コード(交流100V仕様)を使う
感電・誤動作・故障の原因となります。
- (15) 故障時は電源プラグを抜く
電源を供給したまま長時間放置すると火災の原因となります。
- (16) 必ずアース線を接続する
感電・誤動作・故障の原因となります。
- (17) 電源コードを電源ポートにゆるみなどがないように確実に接続する
感電や誤動作の原因となります。
- (18) この装置を壁面に取り付ける場合は、本体および接続ケーブルの重みにより落下しないよう確実に取り付け・設置する
けが・故障の原因となります。
- (19) 自己診断LED(STATUS)が橙点滅となった場合は、システム障害のため電源プラグを抜く
電源を供給したまま長時間放置すると火災の原因となります。
- (20) ツイストペアポート、コンソールポート、GBICポート、電源コード掛けブロックで手などを切らないよう 注意の上取り扱う

1 2。使用上の注意事項

- (1) 内部の点検・修理は販売店にご依頼ください。
- (2) 商用電源は必ず本装置の近くで、取り扱いやすい場所からお取りください。
- (3) この装置に電源を入れるときは、電源コードを電源ポートにゆるみなどがないように確実に接続してください。
- (4) この装置の電源を切るときは電源コードを外してください。
- (5) この装置を清掃する際は、その前に電源コードを外してください。

作成日	平成 24年 1月 1日	e-ネットワークソリューション事業本部 ネットワーク商品事業部
改定日		

品名	Switch-M24L3X	商品仕様書	401-33240K-SP01
品番	PN33240K		全7 No.7

- (6) 仕様限界をこえると誤動作の原因となりますので、ご注意ください。
- (7) RJ45コネクタの金属端子やコネクタに接続されたツイストペアケーブルのモジュラプラグの金属端子に触れたり、帯電したものを近づけたりしないでください。
静電気により故障の原因となります。
- (8) コネクタに接続されたツイストペアケーブルのモジュラプラグをカーペットなどの帯電するものの上や近辺に放置しないでください。
静電気により故障の原因となります。
- (9) 落下などの強い衝撃を与えないでください。
故障の原因となります。
- (10) コンソールポートにコンソールケーブルを接続する際は、事前にこの装置以外の金属製什器などを触って静電気を除去してください。
- (11) No.5 10-1。結線仕様に記載しております結線仕様のコンソールケーブルをご使用ください。
- (12) 以下場所での保管・使用はしないでください。
(仕様の環境条件下にて保管・使用をしてください)
- 水などの液体がかかる恐れのある場所、湿度が多い場所
 - ほこりの多い場所、静電気障害の恐れのある場所（カーペットの上など）
 - 直射日光が当たる場所
 - 結露するような場所、仕様の環境条件を満たさない高温・低温の場所
 - 振動・衝撃が強い場所
- (13) 周囲の温度が0～50℃の範囲の場所でお使いください。この装置の通風口をふさがないでください。
通風口をふさぐと内部に熱がこもり、誤動作の原因となります。
- (14) 装置同士を積み重ねる場合は、上下の機器との間隔を20mm以上空けてお使いください。
- (15) GBIC拡張スロットに別売のGBICモジュール（GBIC-1000SX/GBIC-1000LX/GBIC-LX40）以外を実装した場合、動作保証は致しませんのでご注意ください。

13. 品質保証について

本商品の品質管理には最大の注力をいたしますが、

- (1) 万一、本商品の品質不良が原因となり、人命並びに財産に多大の影響が予測される場合には、本仕様書記載の特性・数値に対し余裕を持たれ、かつ二重回路等の安全対策を組み込んでいただくことを、製造物責任の観点からお勧めします。
- (2) 本商品の品質保証期間はご購入日より1年間とし、本仕様書に記載された項目とその範囲内とさせていただきます。
本商品に弊社の責による瑕疵が明らかになった場合には、誠意をもって代替品の提供、または瑕疵部分の交換、修理を本商品の納入場所で速やかに行わせていただきます。

但し、次の場合はこの保証の対象から除かせていただきます。

- 1) 本商品の故障や瑕疵から誘発された他の損害の場合。
- 2) お買い上げ後の取扱い、保管、運搬（輸送）において、本仕様書記載以外の条件が本商品に加わった場合。
- 3) お買い上げ時までに実用化されている技術では予見することが不可能であった現象に起因する場合。
- 4) 火災、地震・洪水・火災・紛争など弊社に責のない自然あるいは人為的な災害による場合。

取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。

お客様の取扱説明書に従わない操作に起因する損害および本商品の故障・誤動作などの要因によって通信の機会を逸したために生じた損害については、その責任は負いかねますのでご了承ください。

- (イ) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
- (ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷
- (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変および公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障および損傷
- (ニ) 保証書の提示がない場合
- (ホ) 保証書にお買い上げ日、お客様名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合

作成日	平成 24年 1月 1日	e-ネットワークソリューション事業本部 ネットワーク商品事業部
改定日		